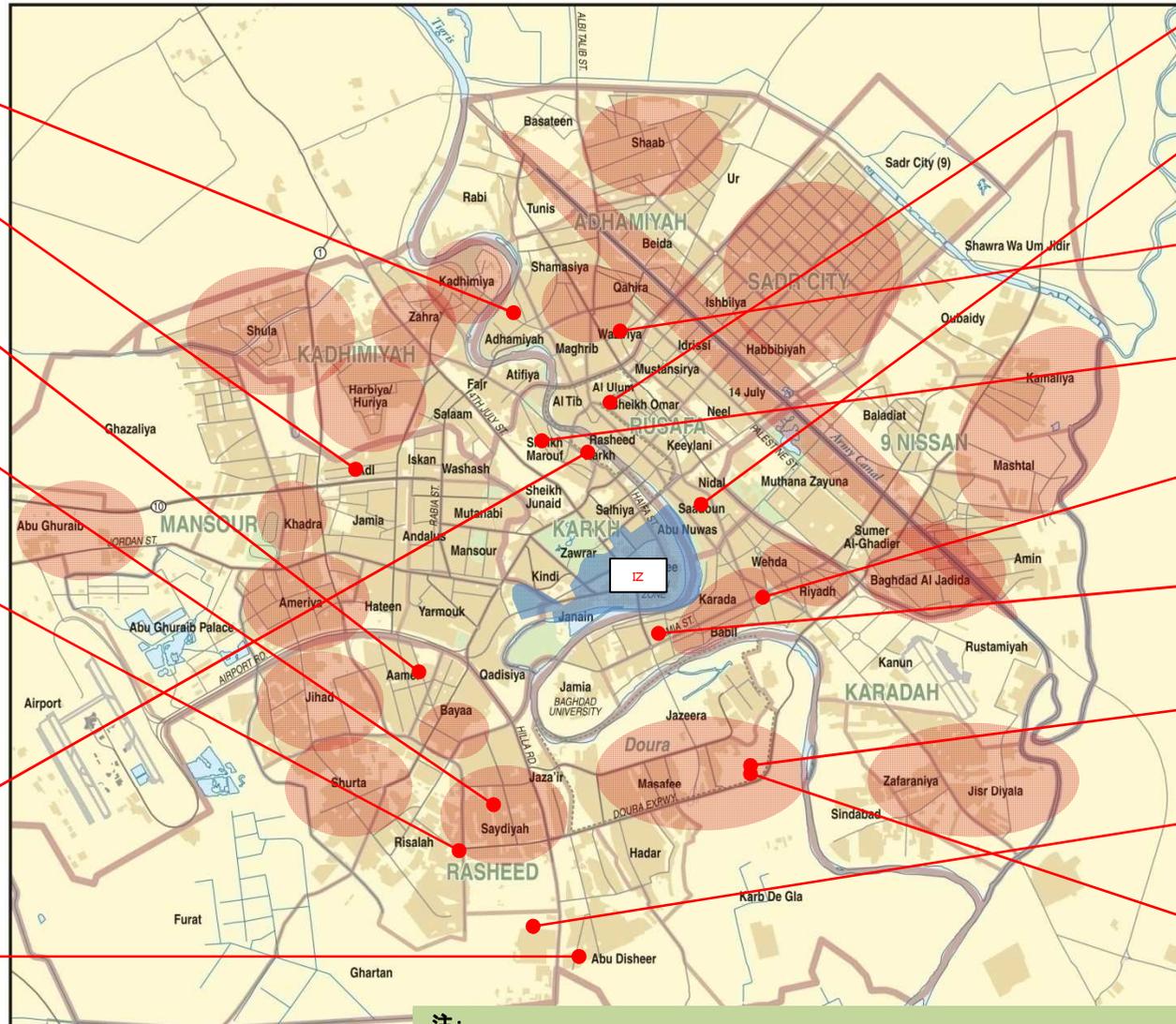


バグダッド市内中心部での主な治安事案マップ  
(2017年5月1日～5月31日)

テロが多く発生している地域



●2日, アドハミーヤ地区での爆発で4人死亡。

●8日, アディル地区での爆発で1人死亡。

●17日, アメル地区での爆発で1人死亡。

●2日, サイディーヤ地区での爆発で1人死亡。

●28日, サイディーヤ地区での銃撃で1人死亡。

●30日, カルフ地区での自動車爆弾で11人死亡, 41人負傷。

●19日, アブー・ドシール地区での自動車爆弾で24人死亡, 20人負傷。

●3日, ラフィダン大学での銃撃で1人死亡。

●8日, バタウィーン地区で7人の学生が拉致された。

●13日, ウィザーリーヤ地区での爆発で1人死亡。

●21日, ハニーファ通りでの爆発で1人死亡, 2人負傷。

●28日, カラーダ地区で1人拉致。

●30日, カラーダ地区での自動車爆弾で16人死亡, 75人負傷。

●10日, ドーラ地区での爆発で1人死亡。

●6日, マハムディヤ地区での爆発で3人死亡。

●1日, ドーラ地区での爆発で3人死亡。

●バグダッド市内レッドゾーン	レベル4: 退避してください。渡航は止めてください(退避勧告)
●インターナショナルゾーン (IZ, 別名グリーンゾーン)	レベル4: 退避してください。渡航は止めてください(退避勧告) (真にやむを得ない事情でこれらの地域に渡航・滞在する場合は、所属企業や団体等を通じて組織としての必要かつ十分な安全対策をとってください。)
●BIAP (バグダッド国際空港) からIZへの空港道路	
●BIAP敷地内	レベル3: 渡航は止めてください(渡航中止勧告)

注:  
 1 本マップは、各種報道をもとに、主なテロ事案の発生箇所を大まかに示すものであり、これ以外の場所でも小規模テロ等が頻発しています。  
 2 死傷者数等は個々の報道によって相違があります。  
 3 イラクについては、一部を除く地域に「退避を勧告します。渡航は延期してください。」との危険情報が发出されていますので、退避勧告が发出されている地域については、いかなる理由であれ渡航しないでください(詳細については「危険情報」を御覧ください)。